

## 滋賀支部7・8ブロックと京都支部滋賀ブロックとの合同 CNW 実施

滋賀支部8ブロックリーダー 森田英一

以前から滋賀県の JR 沿線に住む栄寿会会員の間で、滋賀支部と京都支部の合同行事の開催を望む声があり、9月3日(日)に近江八幡で合同 CNW を開催しました。所属支部が異なるため、なかなか顔を合わせる機会がない会員同士の親睦を深めることができたものと自負しています。

午後からの合同 CNW 会合には、34名(滋賀支部は22名)が参加しました。また午前中、希望の方は10:15に近江八幡駅に集合し、「近江八幡探訪」に参加してもらいました。16名がA・Bの2コースに分かれて参加しました。午後の12:30~14:40に、グリーンホテル Yes 近江八幡で合同 CNW 会合を開催しました。

### 1. 「近江八幡探訪」Aコース(6名参加)・・・観光ボランティアガイドの方が同行・案内

Aコース：八幡山城(ロープウェーで上がり、琵琶湖を望みました。)

八幡山ロープウェー乗場でバスを降り、山頂までロープウェーで上り、整備された遊歩道を一周して数か所に設けられた展望スポットから周囲を展望しました。眼下に広がる景色(近江八幡市街、水田・田畑、琵琶湖、西の湖、比良山系、安土城址など)を眺めた後、全員で八幡山城跡の本丸跡に移築された「村雲御所 瑞龍寺門跡」の中を見学しました。御所の名にふさわしい金の装飾金具を用いたふすまなど、立派な調度品に感心させられました。



安土城址と西の湖



石垣沿いの遊歩道に行く

### 2. 「近江八幡探訪」Bコース(10名参加)・・・観光ボランティアガイドの塩山リーダーが案内

Bコース：商人街 → 八幡掘 → ヴォーリズ像 → 日牟礼神社

市営の小幡駐車場から「伴家住宅」に入館しました。この家は、二階建てです。江戸時代は「農・工・商」家は二階建てが許されませんでした。二階から武士を見降ろす事を禁じたからです。ただ、この商家は当時多額の金銭を武士に貸しており、建築を中止させることが出来なかったようです。この家を建てるのに13年を要しました。なぜだかわかります？この家は50cm位の太い柱や13mくらいの長い桁を使用しています。このような木材を選定するのに1~2年、それを運び込むの

に2~3年、そんな太い木ですからネジレを解放させるのに7~8年、立てるのに1年、で計13年かかりました。

この住宅を出ると「新町通」です。重要伝統的建造物群保存地区で、昔のままの商家の街並みが続いています。この通りを真っ直ぐ行くと「八幡堀」です。基本的には、城を守る堀ですが、当時は戦国時代の末期で、ほぼ豊臣家が日本を制覇していましたので、商人の船を通す「運河」という役目が大きかったです。八幡城下は碁盤の目のように道路が直行しているのも、通常城下町ではあり得ないことです。堀に沿って明治橋に行きます。ヴォーリズの像を見て、日牟礼神社に向います。日牟礼近辺では近江八幡の名だたるお土産屋さん(「たねや」やバウムクーヘンの「クラブハリエ」等)が多く、とりわけ我等年長組(?)には、お漬物で有名な「山上」(ヤマジョウ)があります。



旧伴家住居



新町通り(見越しの松、八幡山を望む)



ヴォーリズ像



八幡堀

以上、「八幡山城」や「商人街」を概説しましたが、詳述すると、「栄寿会だより」一冊分くらいになります(?)ので、上記くらいでやめておきます。近江八幡に立ち寄られることがあれば「塩山」まで声をおかけください。栄寿会の皆さんは奥様、友人の方を含め無料でご案内します。

### 3. 合同 CNW 会合(34 名参加)

12:30 には参加者全員が揃い、記念撮影の後、CNW 会合が始まりました。まず、角滋賀支部長の開会の挨拶があり、西山副支部長から 10/26 の 25 周年記念行事の話があり、瀧口副支部長から滋賀支部行事報告と PR がありました。次いで、田中事務局長から京都支部報告(25 周年記念行事など)がありました。

その後、出席者の自己紹介に移り、名簿順に 1 名ずつ 30 秒以内で自己紹介をしてもらった。25 秒でチャイムを鳴らして時間制限をしたお陰で、短時間で終了し、お待ちかねの懇親会に移りました。

まず但馬会長の音頭で乾杯を行い、食事会が始まりました。その後は、各自順番にテーブルに運ばれてくる中華卓盛料理を食べながら、懇談と飲酒で大いに盛り上がりました。

楽しい時間の過ぎるのは早く、14:40 となり最後に京都支部滋賀ブロック塩山リーダーの挨拶で、お開きとなりました。

今回初めて企画した滋賀県の JR 沿線に住む京都支部滋賀ブロックの会員と滋賀支部7・8ブロックの会員との合同 CNW 会合は、成功裏の内に無事終了することができました。午前の近江八幡探訪、午後の懇親会も、皆さん時間厳守で集合していただきました。また懇親会中に両支部会員同士の旧交を温めることができ、大いに盛り上がりました。ご参加くださった皆様に感謝いたします。ただもう少し多くの会員に出席してもらえたら、もっとよかったのにと少し残念に思います。また同様の行事を企画したいと思います。

(共同執筆 京都支部滋賀ブロックリーダー 塩山耕司)



合同 CNW 会合の記念写真